

【学校教育目標】		【本年度の重点目標】				
「自主・不屈・創造」の精神を身につけ、志を持ち社会にはばたく児童生徒の育成		○表現力の育成：自分の考えを適切に表現できる児童生徒の育成 ○郷土を愛する力の育成：学校や地域に愛着を持ち、地域や社会とのかかわりを意識し行動できる児童生徒の育成 ○ふわふわ言葉力の育成：周りの人を尊重し合う言葉づかいと行動ができる児童生徒の育成				
【4－大変よい　3－よい　2－努力を要す　1－すぐに改善】						
領域	項目	自己評価		学校関係者評価	学校関係者評価を踏まえた改善策	
学校運営	学校運営	【取組】 ○ 学校経営・運営基本方針による学校運営 ○ 毎月の自己評価(教職員)を基にした教育活動の質の向上 ○ 学校運営マイナーチェンジ ○ 前期・中期・後期の学力向上プランの推進 ○ トリプル80の取組		3.5	【3.4】 ＊ 今年度は、校舎・グラウンドとともに完成したことにより、充実した学校生活を送る環境が整ったと思います。さらなる学校経営の深化を期待します。	◇ アンケート結果を生かした学校運営の改善と質の向上を目指す。（運営委員会）
		〈結果〉 ○ 義務教育学校における協働体制の構築が進んでいる。 ○ 毎月、毎学期ごとの評価及び改善策の構築が進んでいる。 ○ 小中融合した教育活動の実践化ができた。 ○ 学力向上への兆しがある。 ● 義務教育学校としての学校行事や教育活動の精選が必要である。 ● 見通しをもった提案等と全体周知が必要である。			＊ 学力調査結果から学力が着実に向上している様子が分かりました。引き続き、学力向上のための取組を進めていただきたいと思います。	◇ 引き続き、1時間1時間「わかる・できる」授業づくりに努め、学力向上を目指していく。 （学力向上・保障委員会）
		総合所見	小中融合した義務教育学校としての学校運営とその改善を通して、組織的・協働的实践を行っていく。			
教育課題（重点目標）・土台づくり	重点目標 学び・夢・心	【取組】 ○ 「授業スタンダード」に基づく授業づくり ○ ICTを活用した表現力(書く・発表)の育成 ○ 「ふわふわ言葉の木」の作成 ○ 体験・交流・発信を軸とした生活科・社会科・総合的な学習の時間		3.2	【3.4】 ＊ 「心」を紡ぐ重点について、どのアンケートも評価が高く、周りの人を尊重し合う言葉遣いや行動ができるような指導の成果が表れていると思いました。この取組を引き続き進めていただきたいと思います。	◇ 引き続き、「ふわふわ言葉」への意識付けと言葉遣いへの奨励を充実させていく。 （人権・同和教育推進委員会）
	〈結果〉 ○ 「授業スタンダード」に基づく授業改善が進められている。 ○ ICTを活用した授業づくりの実践が充実しつつある。 ○ 周りの人を尊重し合う「ふわふわ言葉」への意識づくりや実際の言葉遣いができるようになりつつある。 ○ 地域のよさの発見や9年生による市長提言など、地域とのかかわりが充実してきている。 ● 今後も更に発表・交流(異学年交流)の充実が必要である。		＊ 自分の行政区を言える児童生徒、地域の行事へ積極的に参加する児童生徒の育成をお願いします。		◇ 自分の住んでいる地域(行政区)を知るためにも、地域行事の紹介や参加への意識付けの指導を行っていく。 （各担任）	
	学習規律・学習習慣	【取組】 ○ 「学校のきまり」「生徒指導のきまり」に基づく学習規律の徹底指導 ○ AIドリル等を活用した家庭学習の充実及び個別化 ○ 図書コーナーの整備と充実		3.2	【3.4】 ＊ ICTの活用が進んでいる感じがします。新しい学習の方法をどんどん取り入れてほしいと思います。 ＊ 「いなひがタイム」や「隙間読書」の取組を充実させていただきたいと思います。 ＊ 誰もが落ち着いて学習に取り組めるようにしていただきたいと思います。	◇ 教師のICTを活用した授業力の向上に向け研修を行う。(研修部) ◇ 児童生徒の実態をもとに、読書活動の広がりや浸透について、学校図書館の活動の工夫と地域人材の活用を推進する必要がある。(学校図書係) ◇ 学習規律について確認を再度行い、充実させていく。 （学力向上・保障推進委員会）
	思いやりの心・規範意識	【取組】 ○ いじめ・生活アンケートの実施による児童生徒の実態把握及び交流、未然防止と早期対応の実施 ○ 各学年道徳コーナーの設置と学んだ足跡を振り返る道徳ファイルの活用 ○ 児童生徒会による「あいさつ運動」の充実			3.4	【3.4】 ＊ 朝の登校時、大きな声で挨拶をする児童生徒が増えてきています。
	生活習慣・体力向上	【取組】 ○ 児童生徒の実態に応じたメディア教育の実施 ○ ノースマホ・ノーゲームの実施(前期課程) ○ コーディネーショントレーニングの実施		3.0		【3.4】 ＊ 獅子舞、マラソン大会などの地域行事への参加指導をお願いします。
総合所見	毎月の教職員の自己評価、毎学期の児童生徒、保護者の学校評価をもとに、重点目標の達成に向けた取組の充実を図る。					
安全・開かれた学校づくり	安全・開かれた学校づくり	【取組】 ○ 避難訓練(火災・地震)、防犯訓練の実施 ○ 学校通信・学年学級通信の定期発行 ○ 「すぐメール」による不審者情報発信・保護者への注意喚起 ○ 「報連相」を軸とした迅速な対応・積極的な生徒指導		3.5	【3.4】 ＊ 登下校に関しては、ルールを無視している児童生徒、保護者が少数いる。 ＊ 児童生徒理解や積極的な生徒指導について、更に充実させていただきたいと思います。	◇ 「登下校のルール」の徹底、「学校のきまり」への指導をしっかり行うことで、安全教育の充実を図る。 （生徒指導委員会・安全教育係） ◇ 児童生徒に寄り添いながら、称賛活動をもとに、その子のよさを引き出していく。 （全職員）
		〈結果〉 ○ 学校と保護者との情報共有 ● 関係機関(SC・行政・福祉機関)との連携				
		総合所見	今後はコミュニティ・スクールの導入に向け、地域と一体となった地域に開かれた学校づくり、安心・安全な学校づくりに努める。			

